

令和4年度 議会報告会 報告書

開催日時	令和 4年11月 4日(金)19時00分～20時30分	会場	赤目市民センター
相手方名	赤目まちづくり委員会	参加人数	14名
出席議員	三原淳子 永岡禎 富田真由美 柏元三 坂本直司 小林勝		
	質問・意見	懇談会等での返答	対応
1	すみれが丘近くの通学路が危険なため、横断歩道設置の要望書を令和4年5月に市に提出した。9月に得た回答は、民家の入口であり、通行量と児童数が少ないため設置できないとのことであったが納得できない。	危険な箇所の改善については、これまでから教育民生委員会として取組んでおり、改めて確認する。	■教育民生委員会で対応する
2	中学校給食を早く実現してほしい。子どものために予算を使う姿勢を示すべきで、若い人に喜ばれる市になってほしい。	政策調査部会として意見をまとめて市長に提出する。早期実現はもちろん、持続可能で食育もしっかりできるよう要望していく。	■当日の返答通り
3	都市振興税を、1年前倒しで廃止できないか。	ひとつの意見として受け止める。	■行政側に伝える

	質問・意見	懇談会等での返答	対応
4	新しい市長の掲げる施策を進めてほしい。	現在、新総合計画を策定中で、パブリックコメントを実施するので、気づいたことをぜひ提言してほしい。	■当日の返答通り
5	観光戦略、特に観光地としての赤目の振興をもっと進めてほしい。	市長も観光に力を入れている。道が狭いことも含めて、現地を再度確認するなどし、観光戦略に生かしていけるよう取り組みたい。	■当日の返答通り
6	通学路だけでなく危険な交差点があることをしっかり認識してほしい。	去年伺った箇所のことであるが、県からは設置できないとの回答であった。このことはホームページにも掲載している。	■当日の返答通り
7	中心市街地や丈六などは、魅力ある貴重な街並みである。名張の歴史的価値を再認識してほしい。	議員自身も地域を歩いてその魅力を再認識しなければならないと改めて受け止めた。	■当日の返答通り